

みんなとともに笑顔いっぱい - 「学びあい」「認めあい」「高めあい」 -



# みんなとともに



本校の敷地内では、「防災無線」の工事をしています。水害への備えとして荒川・阿武隈川流域に整備する一基が、本校敷地（東南の角）に設置されます。水害への避難では「水平避難」と「垂直避難」がありますが、本校では「水平避難」を想定しています。これから梅雨の時期を迎え、大雨による河川の水位上昇も心配されますが、願わくば、防災無線が活躍しないことを祈るばかりです。



## 暑い時期の「新型コロナウイルス感染症への対応」について

季節の如何を問わず、「新型コロナウイルス感染症」への感染防止策に変わりはありません。今後についても、これまで本校で行ってきた「対応策の基本」に則って、感染防止に努めていきます。

ただし、暑い時期には、マスク着用による「熱中症」のおそれがあります。次の「通知」に従って、校内生活での対応を行っていきますが、「登下校時のマスク着用」については、ご家庭の理解と協力が必須になります。次のことについての確認をお願いします。

### 【市教育委員会からの通知（令和3年6月8日）】

特に運動時のマスク着用については下記のとおり適切に対応願います。

記

#### 1 運動時のマスク着用

- (1) 運動時は身体へのリスクを考慮し、マスクの着用は必要はない。ただし、用具の準備や片付け、話し合いなど運動を行っていない場面では、可能な限りマスクを着用すること。
- (2) 運動時であっても、児童生徒本人が希望する場合は、マスク着用を否定するものではないが、その場合は呼吸が激しくなる運動は避けること。
- (3) 気温、湿度、暑さ指数（WBGT）が高い場合は、熱中症への対応を優先し、マスクを外すように指示をすること。その際は、できるだけ身体的距離を保ち、近距離での会話を控えるようにすること（登下校時と同様の対応とする）。

特に小学校低学年等は、熱中症防止のためのマスク着脱の判断が適切にできないことが予想されることから、気温や湿度、暑さ指数等により適切に指示をすること。

\* 太字、下線は校長による



## 「暑い時期」における 本校での「登下校時のマスク着用」について

- 1 対応期間 令和3年6月21日（月）～ 9月30日（木）
- 2 基本方針 登下校時のマスク着用については、「熱中症予防」を優先する。
- 3 登校時 マスク着用の可否は、気温、湿度等を考慮し、「家庭の判断」とする。
- 4 下校時 「暑さ指数」が「警戒以上」のときは、「マスク着用を要しない」ことを児童に伝える。（「警戒以上」…「警戒」「嚴重警戒」「危険」）
- 5 留意点 マスクを着用しないときは、できるだけ身体的距離を保ち、近距離での会話を控える。（「2m以上」を推奨する。）

### 【校長のつぶやき】 その78 「おやじの会」

実は、わが子が幼稚園の年長組のときに「おやじの会」の会長をしていた。「おやじの会」の目的は、「夏祭り」の企画・運営である。大枠はそうは変わらないので、コーナーの分担をして、朝から準備をして、夕方からが本番といった感じである。酒は「付物（つきもの）」だと思い、片付けが終わってから近所の寿司屋で「打ち上げの会」を行った。そして、これが盛り上がった。最終的には、運動会で「おやじダンス」をやることになった。曲は「およげ！たいやきくん」と決まり、スポーツジムでインストラクターをしていた「おやじ」がダンスを考えた。運動会の前に集会所で練習会を数回開き、当日を迎えた。「おやじダンス」はサプライズ企画である。プログラムにも載っていない。それは突然の音楽とともに始まった。それぞれの場所から「おやじ」が園庭中央に集まり、一糸乱れぬ（？）ダンスを繰り広げた。サプライズ企画は大成功である。

学校には「PTA」という組織はあるのだが、「おやじ」のネットワークを生かした「おやじの会」も、おもしろいものである。